



# 芝小だより

## 11月号

令和4年10月31日  
発行者 港区立芝小学校  
〒105-0014  
港区芝2-21-3  
[TEL:03-3456-3072](tel:03-3456-3072)  
FAX:03-3456-3071

### 「平和について考える」

校長 川原 哲郎

10月17日から28日まで、港区の「巡回平和メッセージ展」があり、1階の廊下に著名人からの平和メッセージが書かれたパネルが飾られました。これは「平和都市宣言」をしている港区が、未来を担う子供たちに向けて、より身近な環境で平和の尊さについて考える機会を提供するため、3年に一度程度の間隔で各校を回って実施されています。



全校朝会で、平和についての話をしました。平和とは、戦争や争いがない世の中のこと、学校も皆さんの学級も平和であってほしいこと、そうした平和な世の中、平和な学校、平和な学級をつくっていくには、何が必要なのか自分は何ができるのか、メッセージを読んで考えてほしいこと。そして、考えたことを実行していける皆さんであってほしいと伝えました。子供たちには、いじめやいじわるいやがらせなどをしてはいけないこと、友達のいいところを見付けること、友達のことを考えて行動することなど、どうすればいいのかは分かっていると思います。それをどう実行するか、表現するかが課題でもあります。この平和メッセージを読んで、改めて考えられるといいと思います。メッセージの一部を紹介します。

鈴木明子 (プロフィギュアスケーター) ひとつひとつ少しずつ思いやりの輪をひろげよう  
花江夏樹 (声優: 竈門炭治郎など) 身近な人を大切に  
ぺこぱ(お笑い芸人) すべての自分を受け入れよう(松蔭寺太勇) 友に愛を (シュウペイ)  
平野美宇 (卓球選手) 明るい笑顔をみんなの笑顔で  
やなせたかし (漫画家) アンパンマンは武器を持たない。平和の敵はアンパンチ!

今、音楽室からすてきな歌声が聞こえてきます。休み時間には、音楽室で楽器の練習をする子供たちの姿が見られます。どの子も真剣な表情で取り組んでいます。11月18日、19日、音楽会があります。どの学年も音楽会に向けて練習を進めています。音楽会は、普段の学習の中で子供たちが培ってきた力や音楽の楽しさ、よさを発表する場でもあります。合奏や合唱は一人一人がそれぞれの役割に責任をもち、お互いの音を聞き合い、お互いのよさや頑張りを認めながら、心を合わせて一つのものをつくり上げていきます。

音楽会当日は、子供たちが他学年のよさやお互いのよさを感じられる場となります。こうしたことを体験していくことが、平和な学級、平和な学校、平和な世の中をつくる基となると信じています。保護者の皆様にも、子供たちの学習の成果や成長を感じながら、一生懸命に取り組む子供たちの姿を温かく見守っていただければと思います。

### 11月生活目標「力を合わせて仕事をしよう」

#### 「責任をもって仕事をしよう」

一人一人が楽しく安全な学校生活を送るためにはいろいろな仕事があります。手紙配り、黒板消し、日直、給食当番などの当番活動や、5、6年生が行っている委員会活動は、学級生活や学校生活が円滑に運営されていくために必要な仕事を全員で分担し、自分の役割に責任をもつことを学ぶ活動です。また、お笑い係、飾り係などは、学級をよりよくしたいと創意工夫を生かして行う活動です。どちらも、友達と協力し、責任をもって取り組み、楽しい学校生活をつくりましょう。

(生活指導部 松崎 直子)

### 学びの部屋

#### 「低学年合同遠足」

1年生と2年生は、上野動物園に合同で遠足に行きました。1年生にとっては初めての遠足でした。2年生は、1つ上の学年として「仲よく楽しくしたい」「1年生のお手本になれるように頑張りたい」と意気込みながら遠足に行きました。遠足の振り返りでは、「いろいろな動物を見られてよかった」だけでなく「安全に気を付けて列を整えながら移動できた」「お昼ご飯を食べた後はゴミがないか確認できた」などの記述が見られました。子供たちは遠足を楽しむ中で、ルールやマナーなど多くのことを学ぶことができました。

(2年生担任 佐藤 昭夫)